

▼勇者レベルアップで

シスタから祝福を

サークル：準特注くろますく

作者：へたれん

R-18 ADULT ONLY
18歳未満 閲覧・購入禁止



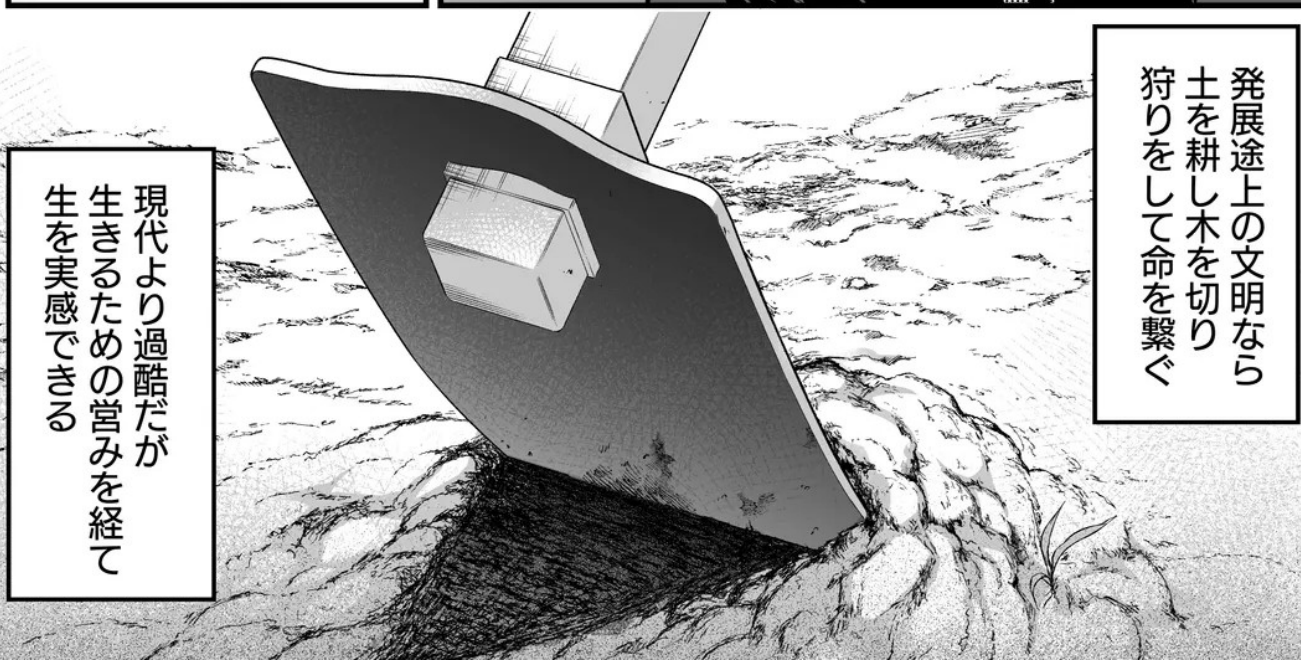
異世界
スローライフに
あこがれていた



上司や顧客
周りの人間の利益を
守る為の生涯

その責任とプレッシャーで
精神と人生をすり減らした
先に残るのは
記帳された額面だけ

与えられた餌で
いたずらに
食いつなぐだけの
無価値な人生だ



発展途上の文明なら
土を耕し木を切り
狩りをして命を繋ぐ

現代より過酷だが
生きるための営みを経て
生を実感できる

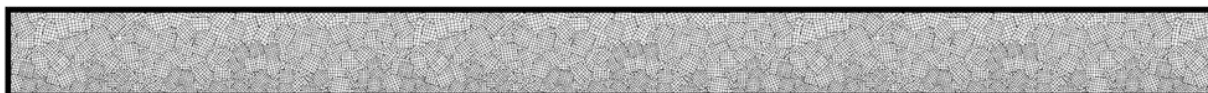


逃げる場所だけ
与えてくれれば
それで――

主人公じゃ
なくていい
チートスキルも
必要ない



単純だからこそ
美しい





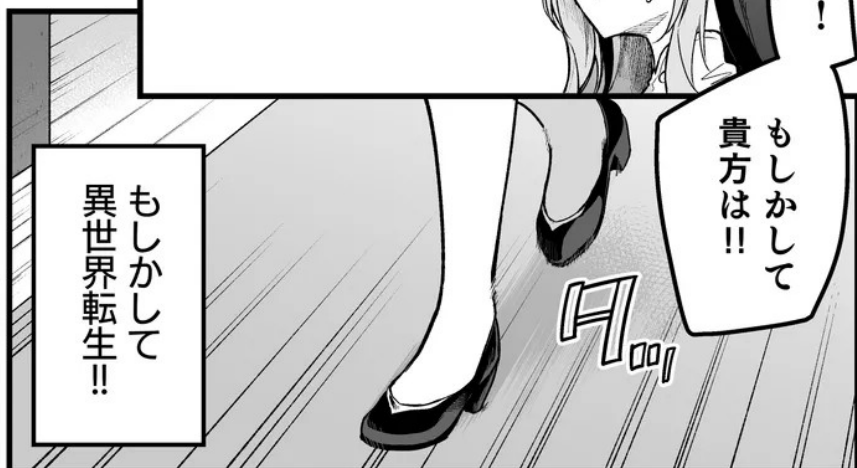
武器と
コスプレみたいな
服装——!!

しかもすごい
えぞぞぞ!!

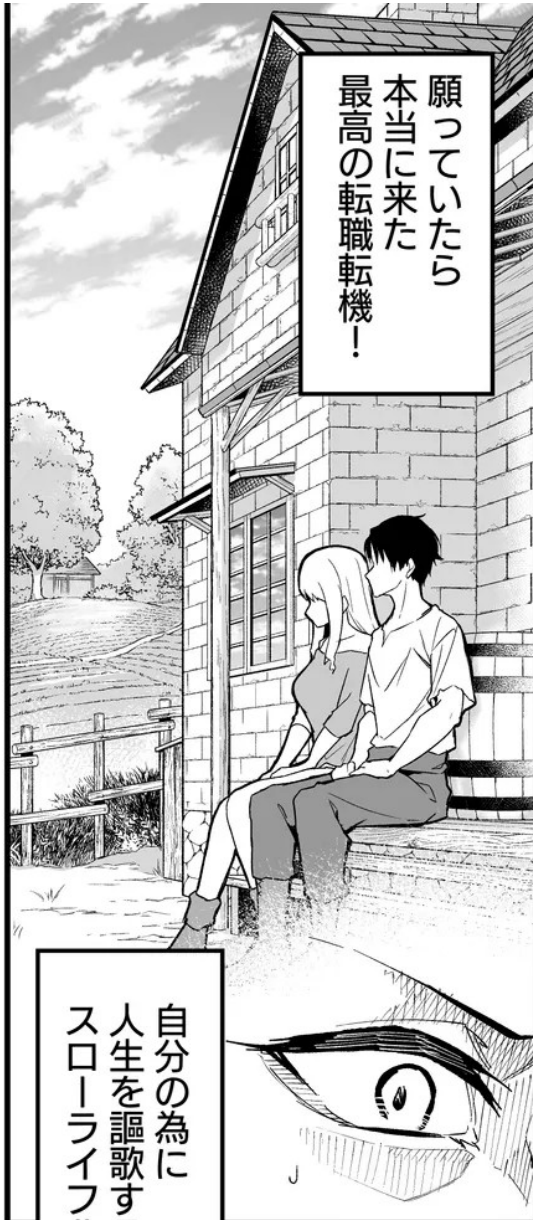


もしかして
貴方は!!

もしかして
異世界転生!!



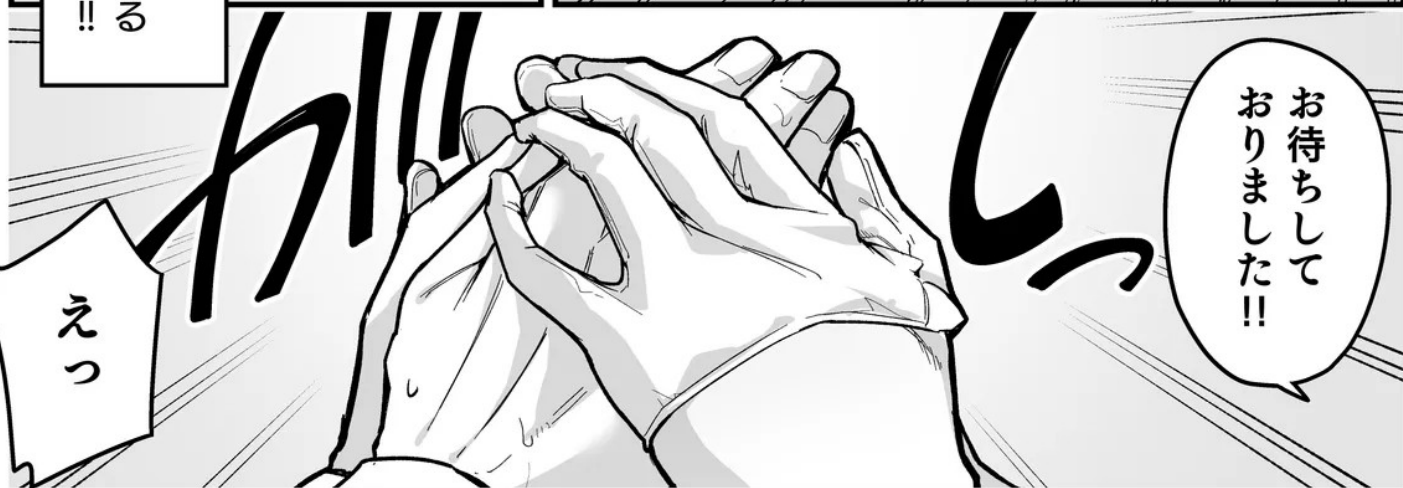
願っていたら
本当に来た
最高の転職転職!



自分の為に
人生を謳歌する
スローライフ!!

お待ちして
おりました!!

えっ



あなたが
聖書に語られし
50年に一度の奇跡!

神より
魔王を討つ
素質に選ばれた
異邦の救世主——



転職活動
失敗!!



私たちを
お救いください!

勇者様!!

神のお導きで
私の元で勇者様が
誕生されるなんて♡

ま、
待ってくれ！

神とやらはくじ引きで
営業の足だけが取柄の男を
勇者に選んだのか！？

高校生の頃から人を
グーで殴ったこともない男に
勇者が務まるハズなく
貴社のご期待を
裏切る形となりますので
辞退させて頂きたく

大変申し訳ございませんが
何卒ご容赦いただけますよう
お願い申し上げます！！

おっしゃることが
よくわかりませんが…

えいぎょつ？！
ニッニッうせい？！

和

今あなた様は
勇者としては
生を受けたばかりの
赤子同然

勇者^{レベル}1なので
力やご実感が
無いのは当然です

今すぐ魔王を
討ってほしいと
狂言しませんので
ご安心ください

とろっ
「Lv.1」勇者

ステータスが
視覚化できるのか…

というか
勇者ジョブが
確定してるし

シスターも
話を聞いてくれる
タイプじゃ
なさそう……

職業選択の
自由が……



民を守る
アイユート教
には……

民が信仰で
安息を得るように

私達には勇者という
神からの伝令者とも呼べる
“象徴”が必要です



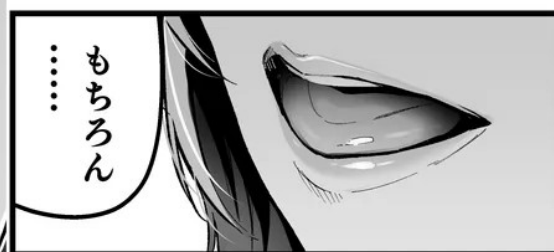
勇者様
でしたら

えっちな
ことでも
……♡



その為にも
あなた様が勇者となり
私達を照らし導く
光の剣となるまで

私が勇者様の隣で
何でもサポート
いたします！



もちろん
……

きゅん♡
!!?

勇者になれば
こんな綺麗で
おっぱいがでかい
シスターさんと

やれるって
こと...!?

いや
落ちて俺！

今までもそうやって
上司のおだてや
目先の報酬に釣られて
現状から抜け出せず
ずるずると引きずって
来たじゃないか――

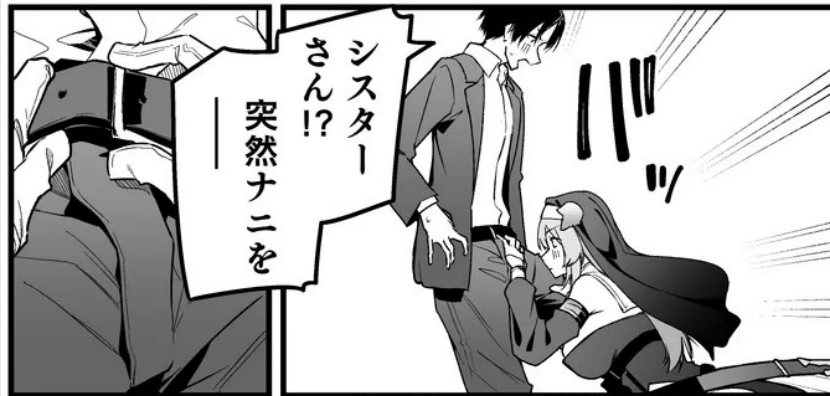
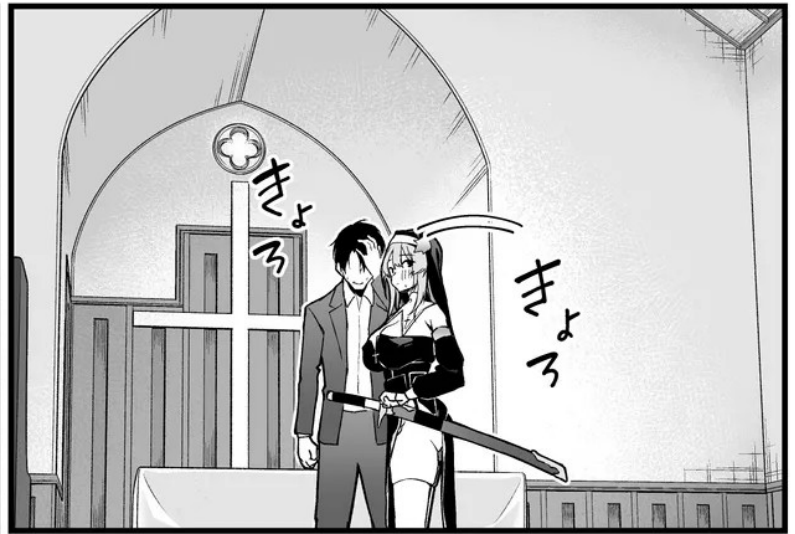
期待してん

おから

たのませー

うす！

コーヒーがどう
ございます！



アイユート教は
神から偉大な加護と
恩寵を受けそれを
人々に広める為に

聖なる祭儀として
人の為に務めた者を
認め、許し、祝うのです







転職失敗から一転
突然の接待ご奉仕
フェアってなんだよ



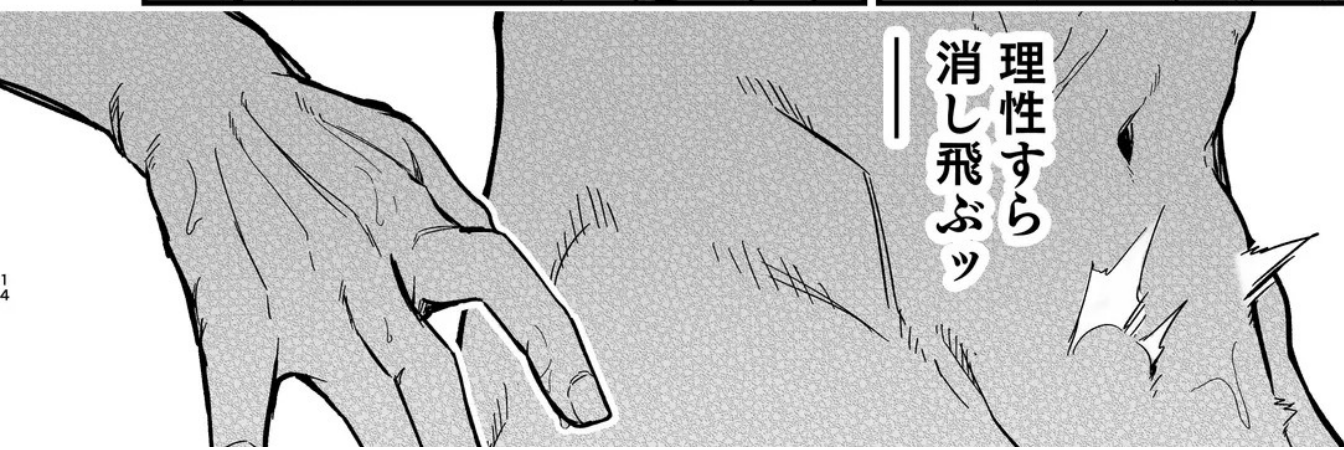
ストローク
やばいっ

シスターさんの
舌が絡みつく
……ッ



ただでさえ
現実か疑うような
状況で

そんなおいしそうに
しゃぶられたら



理性すら
消し飛ぶッ



もう刺激されて
ないのにッ

シスターさんの
射精を受け入れるような
包容力に甘えて

はっ
はっ

際限無く精液を
吐き出して
しまっ——ッ

ちゅる
ちゅる



ちゅる...

ちゅる

ああ♡

これが勇者様が
私に贈って下さる
祝福……♡

はー

はー



放心。

不慣れではありましたが
満足のいく祝福は
得られました
でしょうか……？

あ、はい…

とても
気持ちよかったです…

それは
よかったです♡



最後は勇者様の手で
介助頂きながらの射精で
私までオーガズムを
得てしまうかと……♡

ぽっ♡

自ら逃げ場を
断ち切って
しまった……
罪悪感……

転生の祝福もできた
ことですし
早速勇者としての
お務めを……と
いたしたい所ですが
今日はもう
遅いので
身体を洗って
お休みください

隣に誰も使っていない
宿舎がありますので
ご自由に使ってくださいよ

案内しますね

……
第二の人生だ
勇者とやらに
成る気は
殊更ないが

あっはい

お気遣い
痛み入ります

最低限 宿とフェラの
恩ぐらいは返さないと
だよな……

えっと……

あまみや きいち
雨宮 紀一
です



シスター
茉莉花です

これからよろしく
お願いします

勇者
雨宮様♡

そういえば
名乗っていません
でしたね

職業勇者
無給・現物支給
社宅有り
シスター付きの
奇妙な転職生活が
始まった



こうして
ブラック企業から
離脱した結果

『勇者降臨』

この啓示はとても
大きな意味を持つので
準備が必要です

勇者様には暫くの間
人に知られる前に
ある程度レベリングを
して頂きます

たしかに
Lv1の勇者は
名折れしそ
うだもんな……

だっせー
びく

戦う才能の無さ
を見てもらえ
れば
早々に諦めよう
が
つくかな……

なので
まずは

こちらの
トールアントを
倒してください

トールアントLv.2

いきなり
実践投入!?

あの……
剣も握ったことす
らないので突然戦
えと言われまし
ても……

あつ
えつと

そうですね
……





こんな
感じです



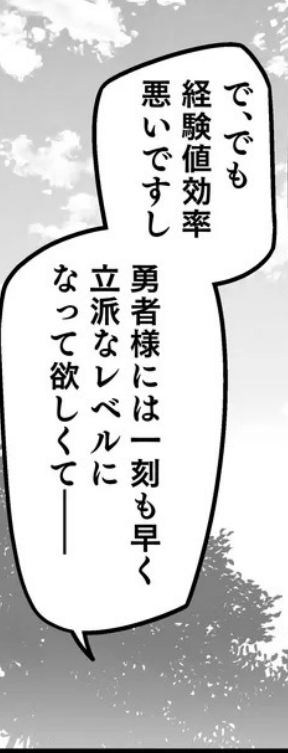
わからない
ですよ!!



わからない
ですか!?



そもそも
稽古とか研鑽を
積んでから挑むべきじゃ
ないんですか!?



でも
経験値効率
悪いですし
勇者様には一刻も早く
立派なレベルに
なって欲しくて――

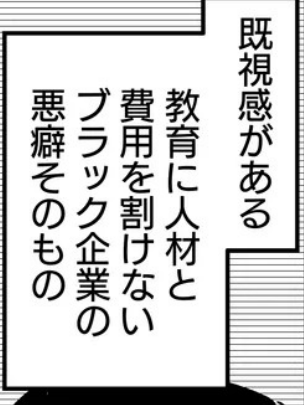


勇者様ならきつと
できます!

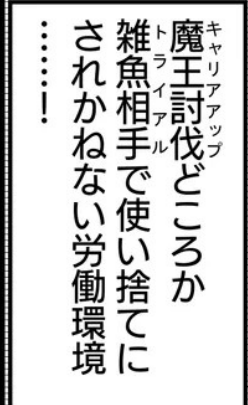
それに――

レ、レベルアップの度に
“祝福”で労って
あげますので!!

報酬で
釣りやがって
……!



既視感がある
教育に人材と
費用を割けない
ブラック企業の
悪癖そのもの



キャリアアップ
魔王討伐どころか
雑魚相手に使い捨てに
されかねない労働環境
……!



仕事のやり方?
なんもみんなの仕事見て
覚えろ

お前に教育する
社員はどうやって
会社の利益だすんだよ?



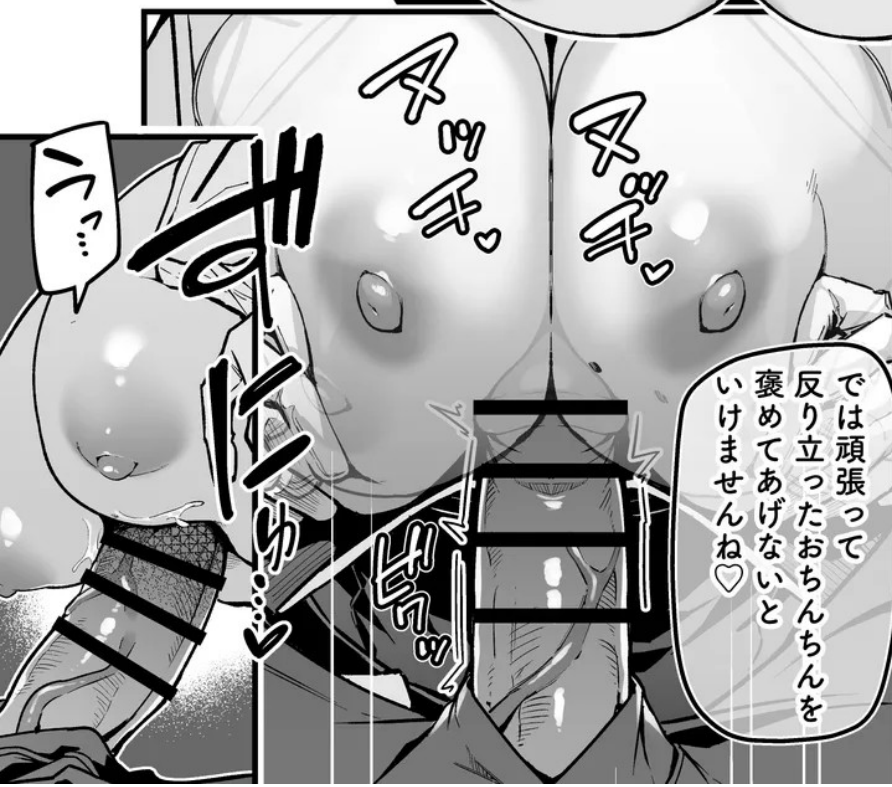
やっぱり
逃げた方が
いいのでは……

おはよう



7時間後







勇者様のお汁で
滑りは良さそう
ですね——っ

おっぱいでの
ご奉仕は
いかがですか♡

やわらかいのに
乳圧の刺激ですごい
気持ちいい——ッ



おっぱいに
包まれながら
色んな情報が
俺を襲ってくる
——ッ

茉莉花さんの
綺麗で少し
恥ずかしそうな
顔と吐息

密着して感じる
花のような
甘い香り



ふふっ
勇者様のお顔が
昨日より近くて

お顔とおちんちんで
気持ちよさそうなの
沢山伝わってきます♡





今日は
勇者様の精液で
汚されてっ
恩寵をこの身に
感じて幸せです♡



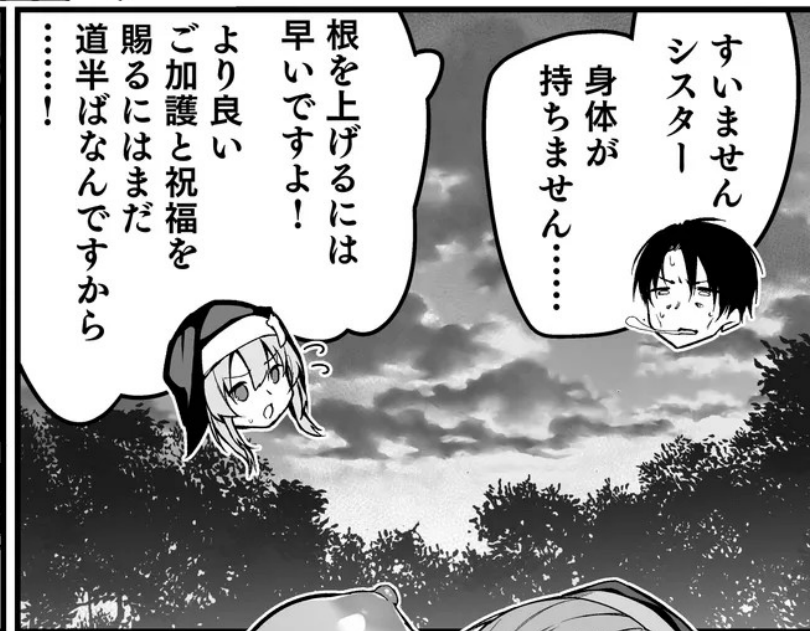
疲労と射精で
このまま寝て
しまいそう……



相変わらず
すごい量と濃さ
♡



先ずはレベル5を
目指しましょう
勇者様の努力が
実を結ぶ筈なので
その時には――



根を上げるには
早いですよ！
より良い
ご加護と祝福を
賜るにはまだ
道半ばなんですから
……！

すみません
シスター
身体が
持ちません……



此処で
勇者様に“祝福”を
致しますので♡

いずれはこの人と
生ハメセックス……！

幾年ブラック企業から
逃げられずにいた俺は
この極上の「やりがい搾取」に
勝てるハズがなかった



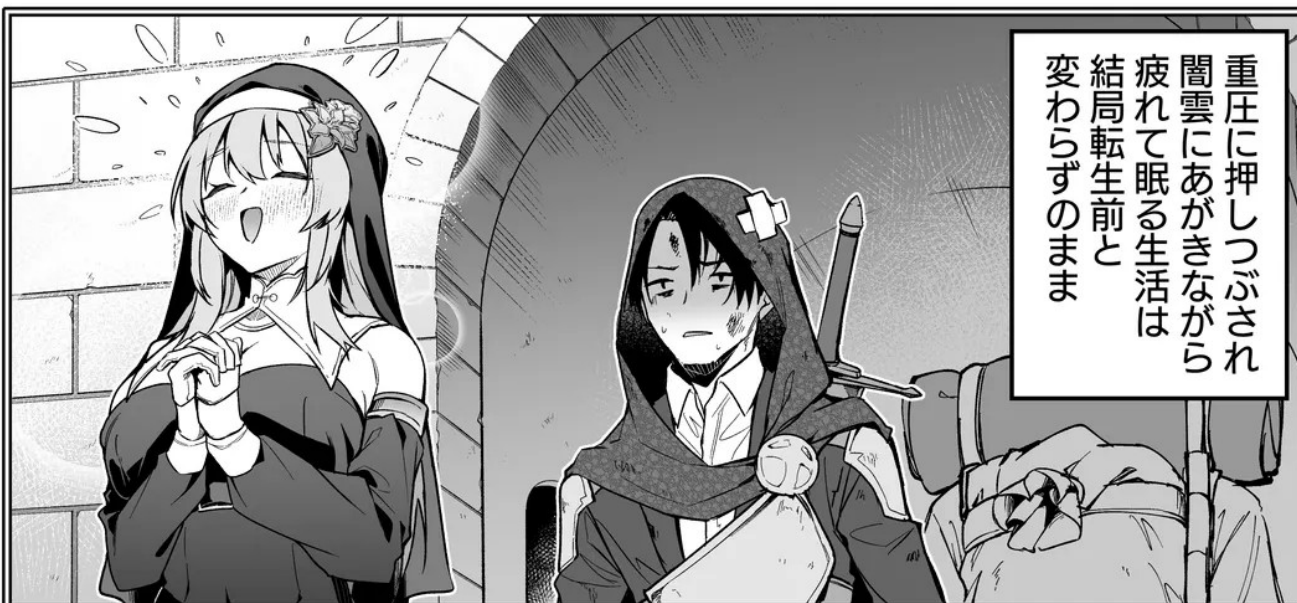
それからというもの
日が昇る前に
叩き起こされ



勇者の使命と
命の危機を背負った
身の丈に合わない
労働が日課となった



重圧に押しつぶされ
闇雲にあがきながら
疲れて眠る生活は
結局転生前と
変わらずのまま



それでも
居心地は悪くない

秘匿としながらも
社会には溶け込み
歯車の中でも
現代より『生』を持って
生きている

生きなければ
死ぬ環境と
シスターとの生活

勇者Lv.2▶3

なにより
『祝福』という魔性が
俺を拘束し、生かし、
理性をバグらせていく

それは茉莉花さんも
同じだったのかも
しれない

こんかい
Lv4の
祝福はまだ
前菜なのでっ



挿入したらダメ
ですよ……っ♡
おまんこの入口と
おっぱいで沢山
味わってください♡

これっ
もどかしい
っすけどー

茉莉花さんのお尻に
腰を打ち付ける感触っ
めっちゃ興奮
します…ッ

おっぱいも触ると
すごい心地よくてッ
あんっ♡



加齢とあわせて
つまらない人生になるほど
時間の速度は
早く感じるものだが



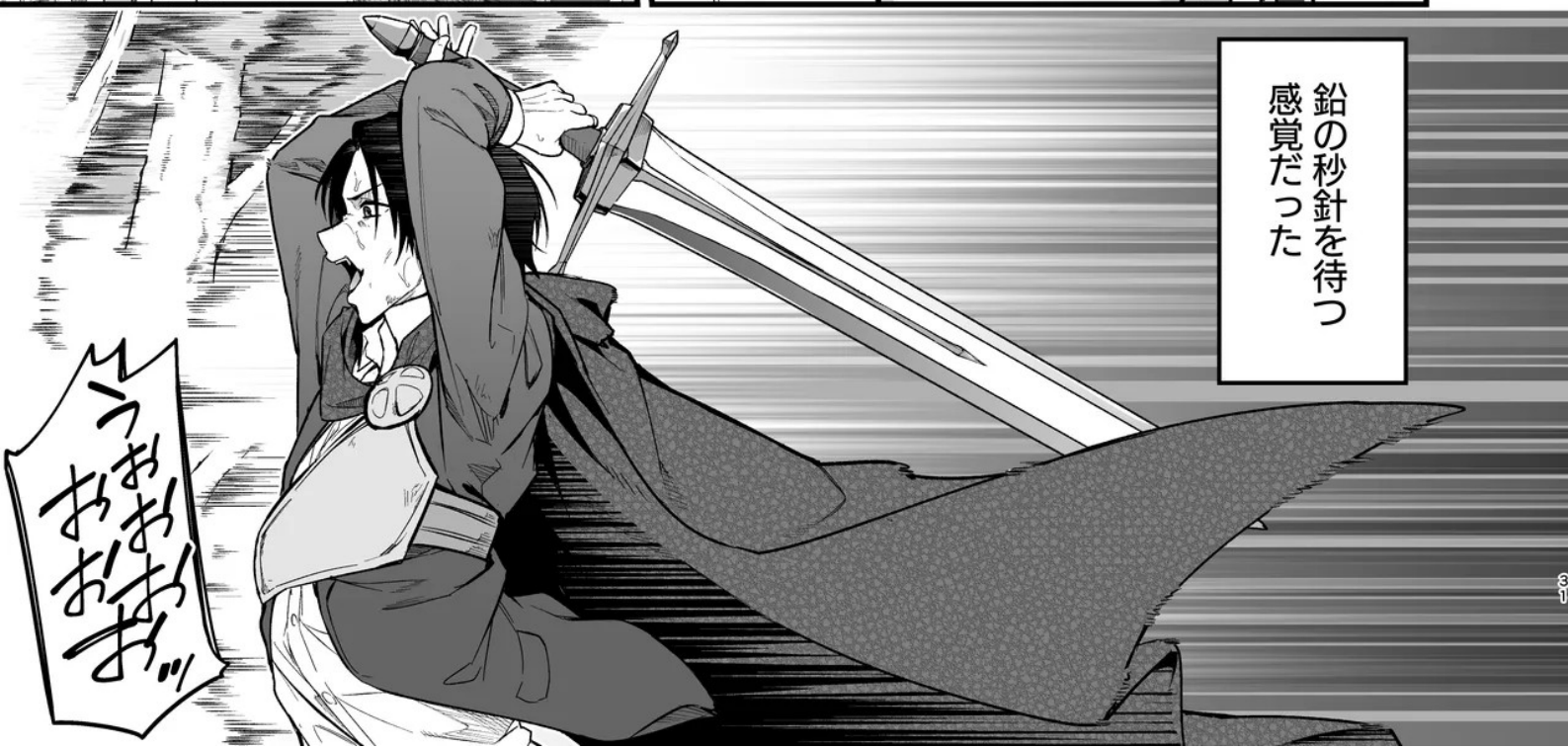
次は私の
なか
膣内で射精されるの
ですね……♡

はぁ
はぁ

ドキ…ドキ…

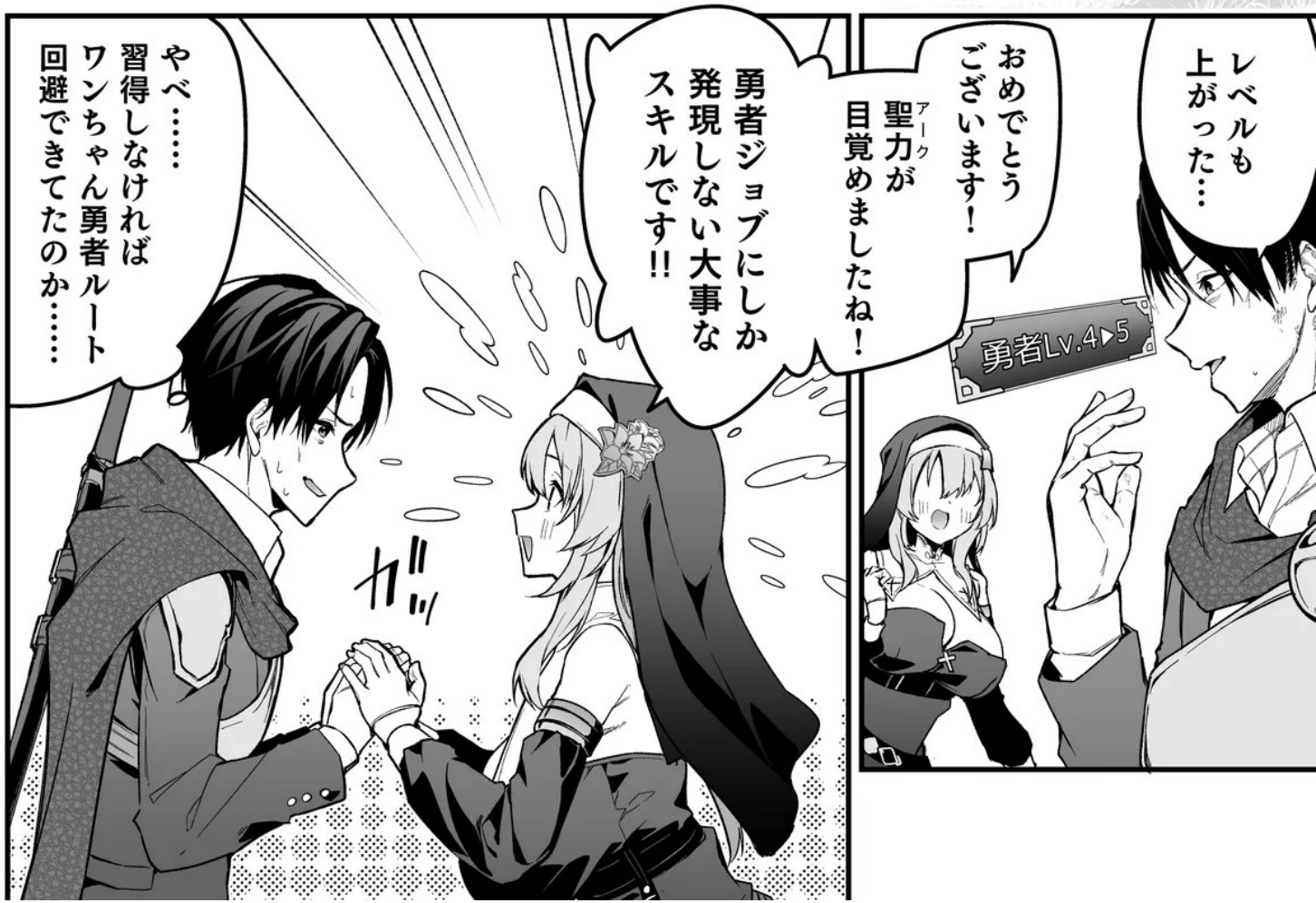


ここ3日間
は無我夢中で
心拍数だけが
先走りするような



鉛の秒針を待つ
感覚だった

うっ
おお
おお
おお





未来の事は
一旦忘れよう

そうだ：



俺はこの日の為に
生きてきたんだ

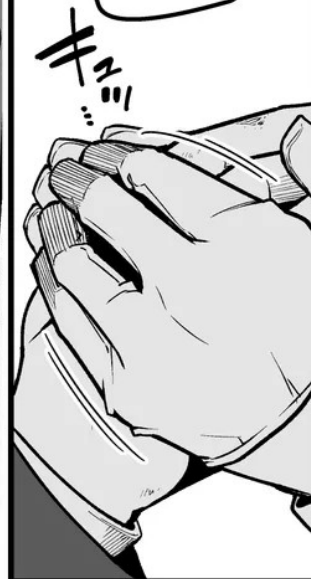


体を洗ってから
宿舎に向かいますね



勇者様

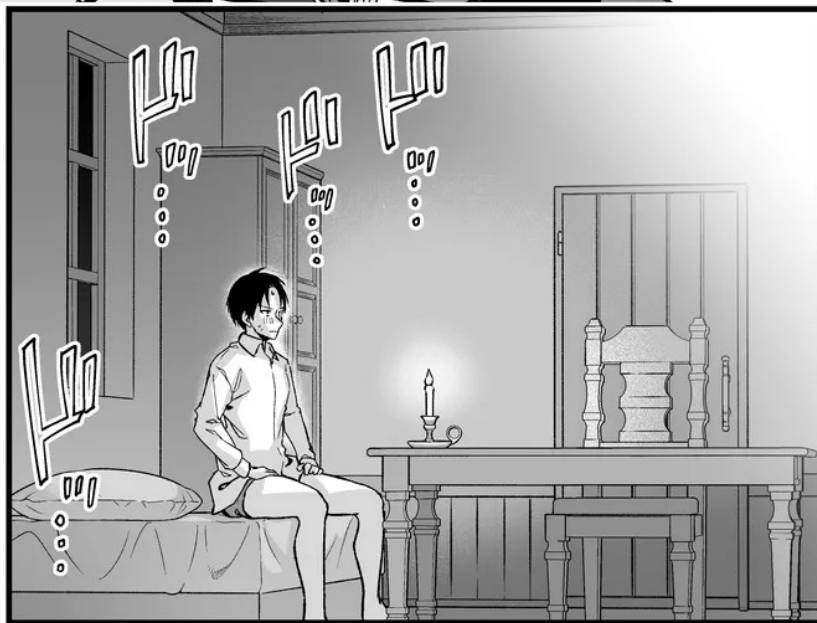
この祝福は晩の刻に
致しましょう



どッ
ドウゾオハイリ
クダサイツ!!

シスター茉莉花
参りました

コンコン



どうしたんですか
改まって

おかしい
お方♡

隣失礼
しますね

あ
はい

いつもより
茉莉花さんの
香りが脳を燦る
——っ

改めて
勇者^{レベル}Lv5への習熟と
聖力^{アーク}スキルの会得
おめでとうございます

出会って数日とは
とても思えない程
勇者様は頑張られました

この調子で勇者様が
救世主として
民の前に顕現し
魔王を討つ日が
近づいていると思うと
高鳴りが
止まりませんわ♡

俺は不整脈で
死にそう……

その重圧は
よく効く……

—と、
これは野暮な話
でしたね

今は勇者様に
私が与えられる

最高の
“祝福”を…

下心だけでここまで
来たことに今更
罪悪感で抵抗心が
出てしまったが—

ぎし

茉莉花さんの
力つよッ!?

Lv.60
STR: 156

Lv.5
STR: 32

勇者さま♡
お気持ちはわかりますが
最初は私にリードを
取らせてください♡

私もこうして
勇者様にお仕えし

私の中で勇者様の
祝福を共にできる日を
待ちわびていたのですよ

ですので

少々乱れてしまうかも
しれませんが
ご容赦ください…♡

とろお…

茉莉花さんの
まんこ……っ

ブルン

これが私の神秘に
種付けする性器……

勇者様
おちんぼっ♡

前戯とか
いいんですか
…?

あーい

ええ…っ

準備はとっくに
沢山しました
でしょう？

んっ♡



これ以上私と
勇者様の間に

ズズズズ…

儀式も隔たりも
必要ありません
っ♡



茉莉花さんの
まんこ
キツキツ
ヌルヌルでっ

ピストンの度に
固い感触が尿道口に
吸いつく——ッ

長く味わって
いたいのに——

もう——ッ

感じるもの
目に映るもの
聞こえるもの
全てが射精感を
促してきてッ

勇者さまっ!?

おちんぽさらに
太くっ♡



でっ
射精てるっ♡
ゆうしやさまの
せいえきっ♡

子宮口とキスしながら
注ぎこまれてるっ♡

子宮から
頭の先までっ

勇者様の祝福に
押し潰されて
っ♡

勇者様っ♡
私っ♡

イってしまっ
ますっ♡

そんな
動かれたらっ
またっ





射精すというより
抜き取られてる
気分だ……



これが
なかだし
膣内射精……

茉莉花さんの
生まんこに
生射精——



すげー
気持ちいい……

中出し後の
お掃除フェラまで
してくれるなんて
……



茉莉花さ……っ
それ以上されると
また溜まって——



勇者様から
身に余るほどの
祝福——っ♡

とても光栄です♡



逃げたかったこととか
全部忘れるぐらいに
塗り替えられる……

報酬と呼ぶには
あまりにも悪魔的すぎる
……っ









この好意におそらく
「祝福」という
建前は介在しない



勇者とシスターの
聖儀礼の一環ではなく

男女の本能を
満たすための性行為

“肩書き”抜きで
茉莉花さんが
俺のことを好きだと
思ってくれている…っ

んふい
あ
しゅい
すき
すきな
おちゃんぽい

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ

大衆の為ではなく
茉莉花さんの
為なら

まじまじと
見られるとっ♡

恥ずかしい…♡

この先も
生きていける
気がする

ゆうしゃ
さまい

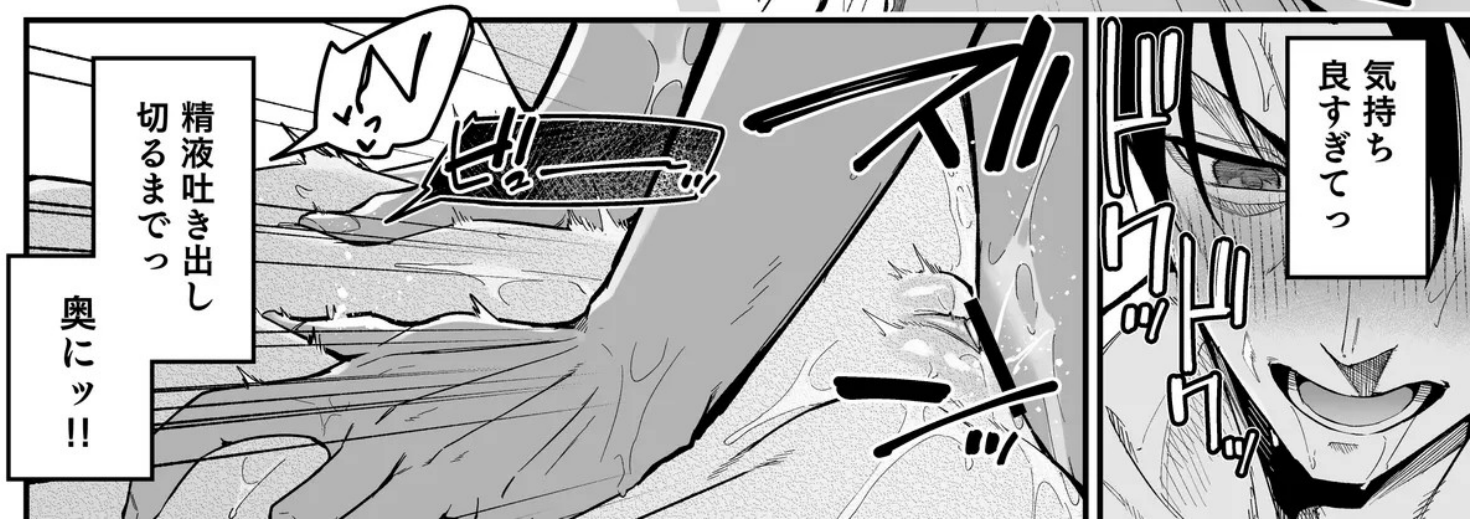
すいません

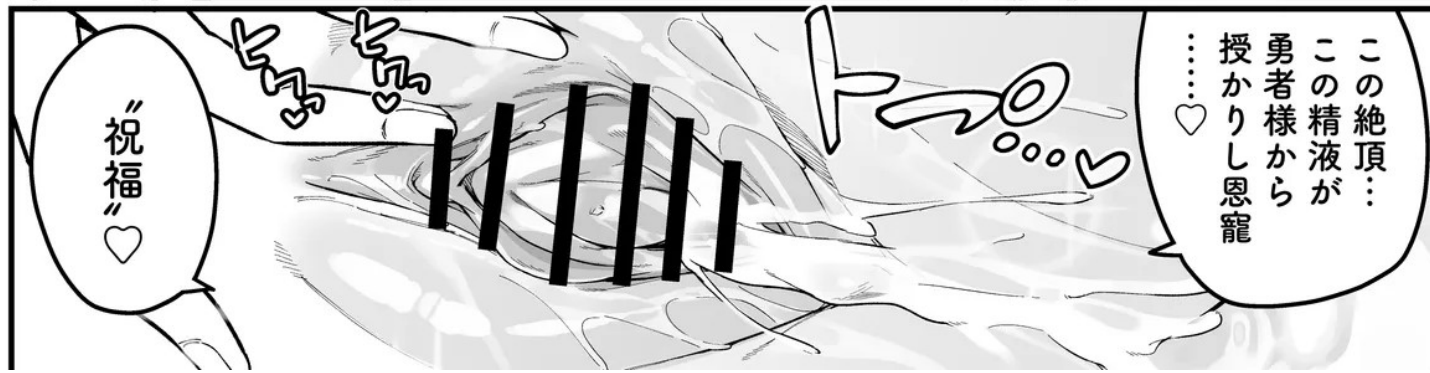
そろそろ
射精から—

んふい

はぁ
はぁ
はぁ









勇者様「専用」の
シスターとして♡

どうかこれから
も勇者様を導き
勇者様の「祝福」を
身に受けるお役目を
与えてください

すいません
シスターさんの大事な
身体を乱暴に扱って
しまつて……

そんな……

勇者様の幸福こそが
私の「祝福」ですので
お気になさる必要など
ありませんっ

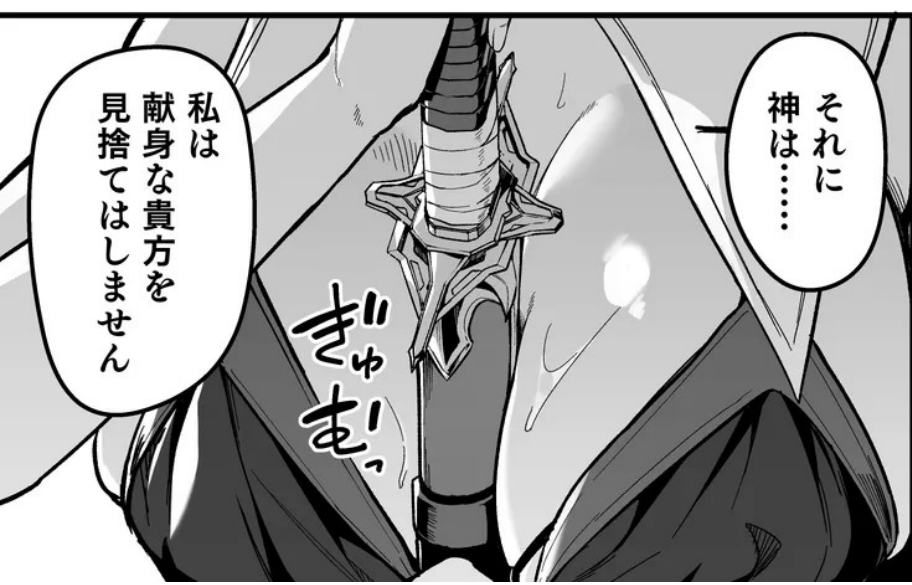
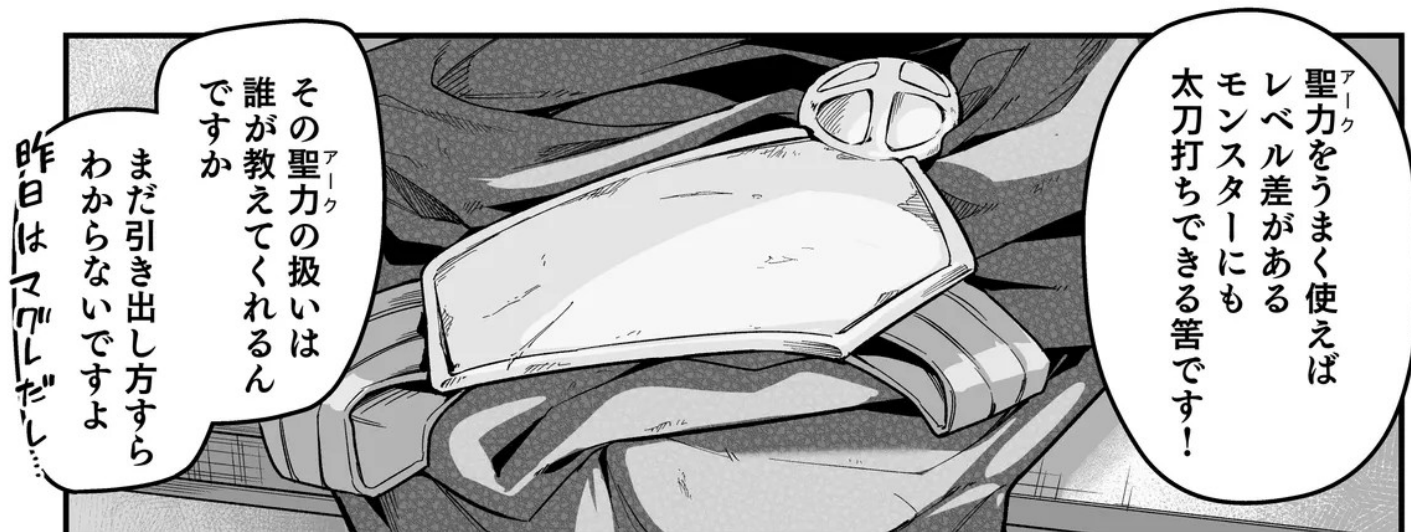


……っ
茉莉花さんっ

勇者
様っ♡







勇者様のレベリングは
私の腔内射精祝福の恩寵と
共にありますので
頑張りましょう！

私も…

勇者様の成長を
心待ちにしています♡

27歳の
暫定勇者

うっ…

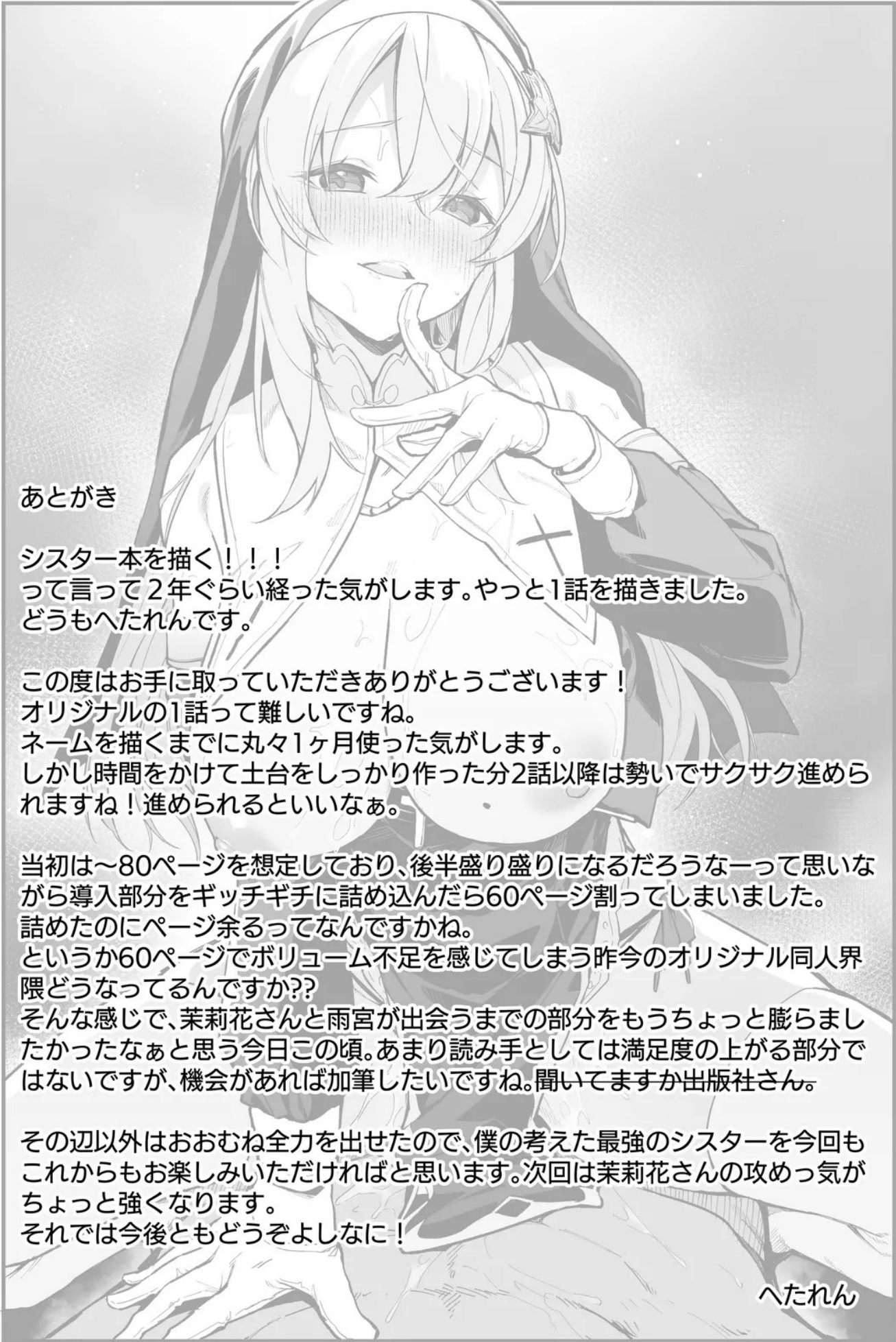
甘い餌で
飼い慣らされ

モンスターに
殺られるのが先か
過酷な労働環境に
身体が朽ちるのが先か

ドク…

あと何度の祝福を
受けられて俺は
死ぬのだろうか……

▼to be continued



あとがき

シスター本を描く！！
って言って2年ぐらい経った気がします。やっと1話を描きました。
どうもへたれんです。

この度はお手にとっていただきありがとうございます！
オリジナルの1話って難しいですね。
ネームを描くまでに丸々1ヶ月使った気がします。
しかし時間をかけて土台をしっかり作った分2話以降は勢いでサクサク進められますね！進められるといいなあ。

当初は～80ページを想定しており、後半盛り盛りになるだろうな～って思いながら導入部分をギッチギチに詰め込んだら60ページ割ってしまいました。
詰めたのにページ余るってなんですかね。
というか60ページでボリューム不足を感じてしまう昨今のオリジナル同人界隈どうなってるんですか??
そんな感じで、茉莉花さんと雨宮が出会うまでの部分をもうちょっと膨らましたかったなあと思う今日この頃。あまり読み手としては満足度の上がる部分ではないですが、機会があれば加筆したいですね。聞いてますか出版社さん。

その辺以外はおおむね全力を出せたので、僕の考えた最強のシスターを今回もこれからもお楽しみいただければと思います。次回は茉莉花さんの攻めっ気がちょっと強くなります。
それでは今後ともどうぞよしなに！

へたれん

■タイトル■

勇者レベルアップでシスターから祝福を(デジタル版)

■サークル■

準特注くろますく

■連絡先■

○へたれん/伏木 蓮

twitter(X) : @hetaren88

mail : r.hetaren88@gmail.com

HP : <https://xfolio.jp/portfolio/hetaren88>

(ご依頼の際は、HPを一度ご確認くださいとうえでご連絡頂きますよう宜しくお願いします。)

specialthanks(アシスタント)

○うさおとめ

twitter(X) : @usa_otome_

○大塚

■発行日■

令和7年 7月26日

【注意】

- この漫画はフィクションです。実在の人物や団体などとは関係ありません。
- この漫画の著作権は(準特注くろますく/へたれん)にあります。
- この漫画を著作権者の許可なくインターネット上にアップロードする行為は犯罪です。(著作権法23条) 10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方が同時に科せられます。
- 海外サーバーでも、日本の法律が適用される事例もあります。
- この漫画の内容の一部、あるいは全体を無断使用することは禁止です。

[Warning]

- This manga (is a work of fiction. It is not related to any real people or organizations.
- The copyright of this manga belongs to (Juntokutyu Kuromask/Hetaren).
- Uploading this manga to the internet without the permission of the copyright holder is a crime (Copyright Act Article 23). Imprisonment of up to 10 years or a fine of up to 10 million yen, or both, may be imposed simultaneously.
- There are cases where Japanese law applies even to overseas servers.
- Using the contents of this manga, in whole or in part, without permission is prohibited.

勇者レベリングおまけ01

[発行日]2025年8月17日

[サークル]準特注くろます

[作者]へたれん

雨宮と初めて
出会った日の夜

ん…

ん…

ゆうひゃ
ひゃま……っ

いっ
ぽっ

しゅ
わ

おっ
っ

くっ
く

くっ
く

口だけでは
物寂しかった
ですが……

勇者様の為…
私も試練に
耐え忍ぶ時…

勇者様の
遅しかった
おちんぽ♡

いっ
ぽっ

ん…



オナニー
自慰で勇者様への
熱を冷ますしか――



おちんぼ
ほしいっ
はっ
勇者様の
おちんぼ♡



ずっと
欲しがり続けてきた
淫らではしたない
メス穴にっ

勇者様の
聖なる祝福をっ♡



勇者様の精液を
飲んだせいでっっ
もう既に…発情腔内射精
受け入れまんこに……っ♡



あー

あー

あー

んあー

あー

グッ
グッ
グッ
グッ

指じゃ届かない
ところ♡

子宮の奥ずっと
きゅーきゅーしてっ♡

おあずけしていることに
興奮を覚えているようになっ♡

何時もと違う切なさ
お腹から込み上げてくるっ♡



勇者様ちんぽに
惨めな欲しがり
オナニーしてっ♡

あー

んあー

あー

あー

グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ

イっでしま
います♡





準特選「黒マスク」

»»»» JUN TOKUTYU KUROMASK ««««